

2013 年 12 月 19 日

成田空港 10 大ニュース 2013

2013 年の「成田空港 10 大ニュース」を取りまとめましたので発表いたします。

● 開港 35 周年を迎える

- ◆ 開港 35 周年を迎え(5 月 20 日)、さらなる飛躍に向けた節目の年に
- ◆ 中期経営計画「イノベティブ Narita2015～選ばれる空港を目指して～」が始動

● オープンスカイが適用

- ◆ 空港容量が 27 万回に拡大。3 月 31 日より成田空港にオープンスカイが適用
- ◆ 航空会社が自由に空港を選ぶ時代に突入
※オープンスカイ・航空会社、路線及び便数に係る制限を二国間で相互に撤廃すること。
航空会社が新規路線の開設や増便の設定を自由に行うことができる

● 国際線着陸料等の料金改定、国際線着陸料の増量割引導入

- ◆ 成田空港の国際線ネットワーク拡大及びアジア地域における競争力強化のため、戦略的な料金見直しを実施(4 月 1 日より適用)
 - － 国際線着陸料は、航空機の種類に応じて平均 5.5%引下げ
 - － 国際線手荷物取扱施設使用料は、101 席以上の区分見直し及び各区分の単価引下げ
- ◆ インセンティブ料金制度として、国際線着陸料増量割引を導入(4 月 1 日より適用)
 - － 着陸重量が前年度同期比で増加した場合に、増加重量に対して 50%の割引

● 国際線・国内線ネットワークが更に拡充(新規航空会社の就航、新規路線の開設)

[国際線]

- ◆ 全日本空輸がサンノゼ線を新規開設(1 月 11 日)
- ◆ ユナイテッド航空がデンバー線を新規開設(6 月 11 日)
- ◆ チェジュ航空がソウル線で新規就航(7 月 4 日)
- ◆ トランスアジア航空が台北線で新規就航(9 月 26 日)
- ◆ バニラ・エアが台北線で新規就航(12 月 20 日予定)

[国内線]

- ◆ ジェットスター・ジャパンが大分線(3 月 31 日)、鹿児島線(5 月 31 日)、松山線(6 月 11 日)、高松線(12 月 10 日)を新規開設
- ◆ スカイマークが石垣線(7 月 10 日)、米子線(12 月 20 日予定)を新規開設
- ◆ ピーチ・アビエーションが大阪線で新規就航(10 月 27 日)
- ◆ バニラ・エアが沖縄線で新規就航(12 月 20 日予定)

● LCC の充実、深夜早朝の利便性向上

- ◆ LCC の新規就航、増便が相次ぎ、発着回数における LCC の割合が増加。
 - － 国際線・国内線旅客便週間発着回数において LCC が占める割合
[2013 年夏ダイヤ開始時]10.4%
[2013 年冬ダイヤ開始時]11.5% (2013 年冬ダイヤ中には、16.3%に増加予定)
- ◆ 深夜早朝時間帯の LCC 発着便等の増加への対応として、利便性の高いサービスを拡充
 - － 24 時間営業のコンビニエンスストアオープン(7 月 10 日)
 - － P2 駐車場料金の早朝割引キャンペーン実施(8 月 10 日～2014 年 2 月 28 日)
 - － シャワールーム(出国手続き前エリア)の営業開始時間繰上げ(8 月 10 日)
 - － 夏季繁忙期にアクセス特急の深夜早朝便の臨時列車運行(7 月 20 日～9 月 1 日)
 - － 早朝 6 時までには到着するバスのネットワークと運行本数が拡大

● 週間発着回数が過去最高を記録 (2013 年夏ダイヤ)

- ◆ 2013 年夏ダイヤ:総発着回数(4,144 回/週)が過去最高を記録
- ◆ 2013 年冬ダイヤ:就航都市数(海外 101 都市、国内 15 都市 合計 116 都市)、乗り入れ航空会社数(84 社)が過去最高を記録

● 離着陸制限(カーフェュー)の弾力的運用開始

- ◆ 国、千葉県、空港周辺 9 市町及び NAA で構成される「成田空港に関する四者協議会」における合意(3 月 29 日)により、やむを得ない場合に限り 23 時台の離着陸を可能とする、離着陸制限(カーフェュー)の弾力的運用を開始(3 月 31 日)

● ノンストップゲート化へ向けた実証実験実施

- ◆ 空港利用者の利便性・快適性の向上のため、空港入場時のノンストップゲート化の実現へ向けて、実証実験を実施(3 月 18 日～5 月 24 日)
- ◆ 駅ゲートや車両ゲートにおける安全でスムーズな入場の両立を目指し、2014 年度末を目処に実現を予定

● シャトルシステムの運用終了及び連絡通路供用

- ◆ 第 2 旅客ターミナルビルの供用開始以来、本館とサテライトを繋いだシャトルシステムが運用終了(9 月 26 日)。よりスムーズな移動が可能となる連絡通路が供用開始(9 月 27 日)

● 成田空港活用協議会発足

- ◆ 成田空港を活用した千葉県経済の活性化の取り組みを、官民が連携して推進していくことを目的とし発足(7 月 31 日)